

元祖大師法然上人御法語

現世を過ぐべし様は念仏の申されん方によりて過ぐべし念仏の障りになりぬべからん事をば厭い捨つべし一所にて申されずば修行して申すべし修行して申されずば一所に住して申すべし聖りて申されずば在家になりて申すべし在家にて申されずば遁世して申すべし一人籠り居て申すべし衣食叶わずして申されずば他人に助けられ申すべし他人の助けにて申されずば自力にて申すべし妻子も從類も自身助けられて念仏申さんためなり念仏の障りになるべくばゆめゆめ持つべからず所知所領も念仏の助業ならば大切なり妨げにならば持つべからず

為

令和 年 月 日

淨写